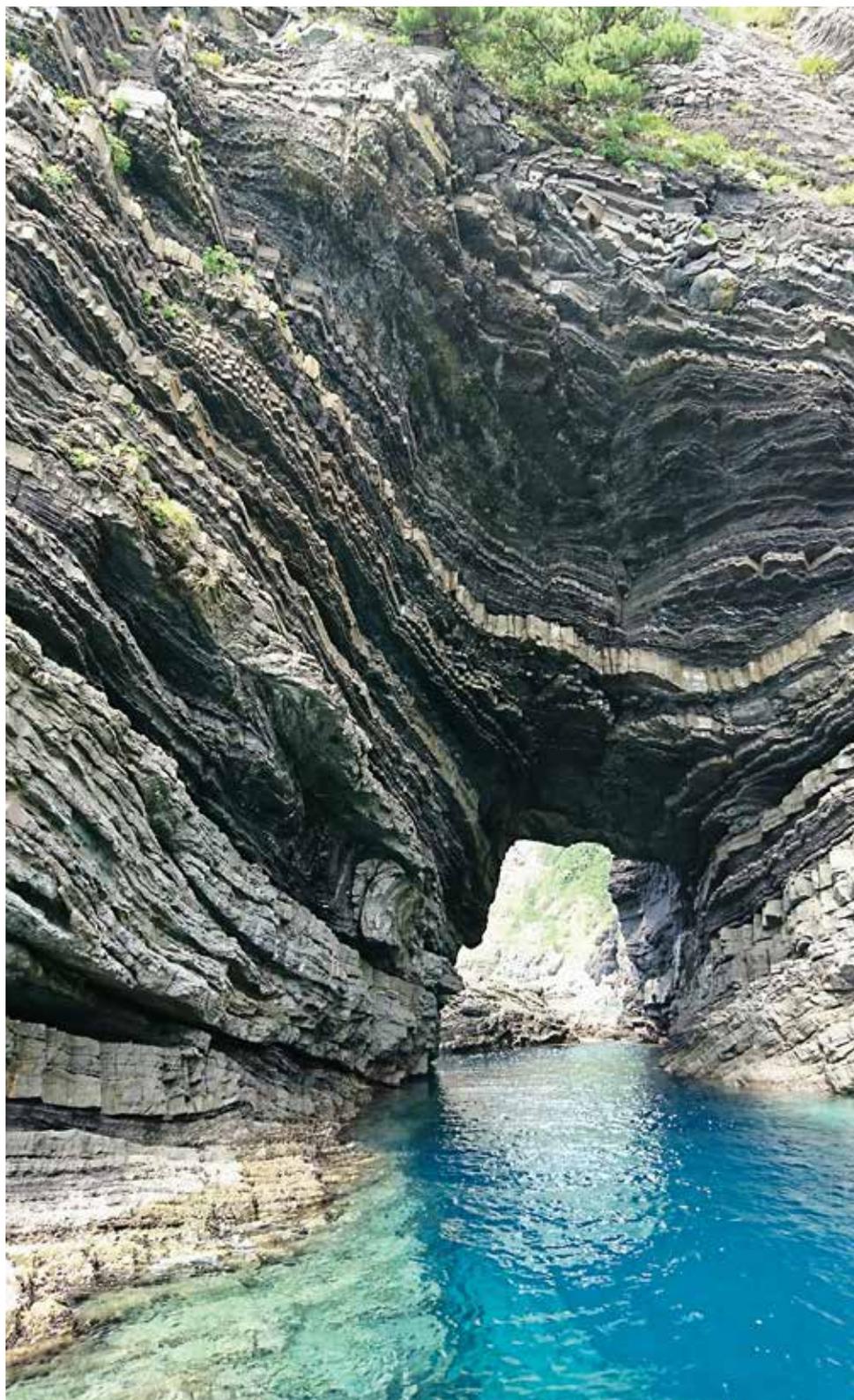




薩摩川内

# 市議会だより



今回の地域映え

## 大地の記憶 恐竜が眠る 鹿島の断崖

### Contents

令和7年度当初予算 薩摩川内スマイル アクション50はか	P 2-5
令和6年度補正予算 価格高騰対策はか	P 6
総括質疑並びに 一般質問	P 7-14
意見交換会	P 15
委員会報告	P 16-17
議決結果等一覧	P 18-19

## 薩摩川内スマイルアクション50に注力

～薩摩川内音楽祭事業 **1,500万円**～

(当初予算の概要)

今定例会では、令和7年度の当初予算に係る**すべての議案を原案可決**しました。

これに伴い、**一般会計当初予算**は、前年度比約15億6千万円(約2.7%)増の**591億2千万円**となりました。

また、**9特別会計の当初予算総額**は、前年比約1億5千万円(約0.6%)増の**260億円**となりました。

※本記事の数値は、端数調整により、合計額や増減額等に誤差がございます。 ※掲載画像は、イメージ図です。

## 当初予算 **ここ** に注目

### 子ども・子育ての 支援に注力



子ども医療費給付事業

**4億5,645万円**

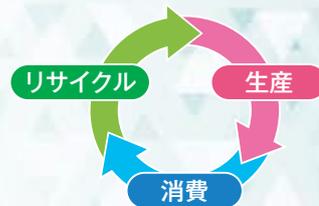
### コミュニティ支援に ふるさと納税を活用



ふるさと納税を活用したコミュニティ

協議会支援事業 **186万円**

### SDGs・カーボンニュートラルの 達成に向けて



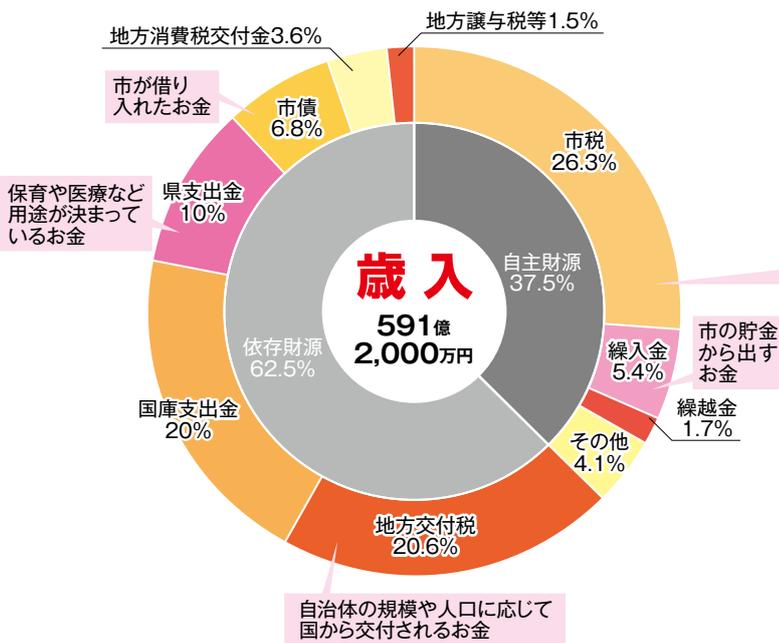
サーキュラー都市ブランディング

プロジェクト **3,500万円**

### 令和7年度当初予算 ～前年度との比較～

会計名	令和7年度	令和6年度	増減額
一般会計	591億2,000万円	575億6,000万円	15億6,000万円↑
特別会計	259億9,776万円	258億4,493万円	1億5,282万円↑
温泉給湯事業	5,296万円	4,610万円	686万円↑
浄化槽事業	1,669万円	1,167万円	503万円↑
区画整理事業	7億9,341万円	9億7,042万円	1億7,701万円↓
国民健康保険の関連事業等	122億1,207万円	119億3,439万円	2億7,768万円↑
介護保険事業	112億9,026万円	112億5,850万円	3,176万円↑
後期高齢者医療事業	16億3,237万円	16億2,387万円	850万円↑
合計	851億1,776万円	834億493万円	17億1,282万円↑

# (一般会計) その歳入予算 何処から?



科目	金額	増減額
市民税	45億1,043万円	4億7,204万円↑
固定資産税	93億1,046万円	1億6,144万円↑
市たばこ税	6億8,699万円	1,093万円↓
使用済核燃料税	6億1,973万円	2,001万円↑
その他	4億2,259万円	629万円↑
合計	155億5,021万円	6億4,884万円↑

### ○自主財源 (歳入の37.5%)

→市税など、市が自主的に調達できる収入のこと。

### ○依存財源 (歳入の62.5%)

→国庫支出金や県支出金など、国や県から交付されたり、割り当てられる財源や市債(借金)による収入のこと。

### 一般会計歳出予算の性質別内訳

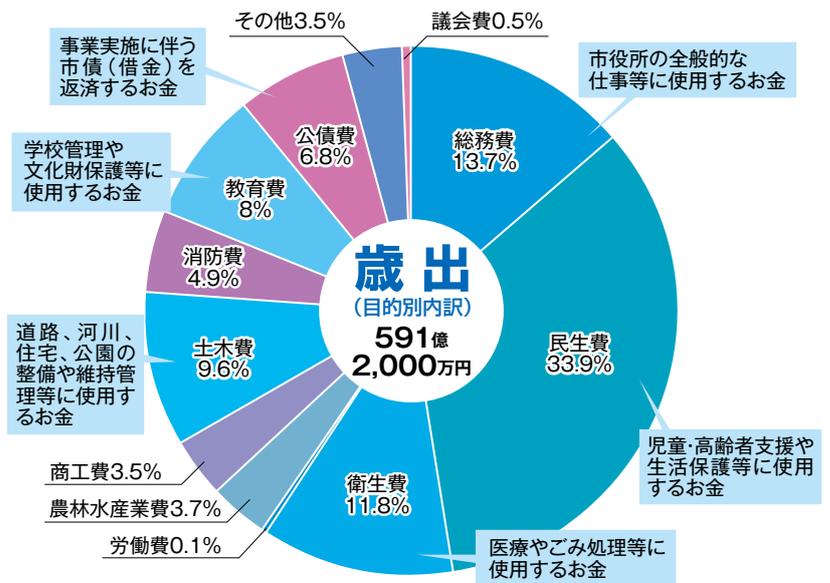
項目	金額	前年度比
義務的経費	294億5千万円	20億2千万円↑
投資的経費	80億5千万円	12億5千万円↓
その他経費	216億2千万円	7億9千万円↑
合計	591億2千万円	15億6千万円↑

### ○義務的経費 (歳出の49.8%)

→毎年必ず支出しなければならない経費のこと。

### ○投資的経費 (歳出の13.6%)

→支出効果が資本形成に向けられ、施設などの将来に形が残るものに対する経費のこと。



# (一般会計) その歳出予算 何に使うの?

### 公営企業会計当初予算 前年度との比較

会計名	令和7年度	令和6年度	前年度比	
水道事業	収益的収入	19億 285万円	19億 317万円	32万円↓
	収益的支出	18億 2,340万円	17億 4,663万円	7,677万円↑
	資本的収入	2億 7,492万円	2億 8,242万円	750万円↓
	資本的支出	12億 3,842万円	12億 4,610万円	769万円↓
簡易水道事業	収益的収入	3億 2,564万円	3億 1,708万円	856万円↑
	収益的支出	3億 1,553万円	3億 611万円	942万円↑
	資本的収入	1億 4,856万円	1億 3,821万円	1,035万円↑
	資本的支出	2億 3,243万円	2億 1,396万円	1,847万円↑
下水道事業	収益的収入	9億 8,105万円	10億 1,460万円	3,355万円↓
	収益的支出	9億 4,010万円	9億 7,843万円	3,833万円↓
	資本的収入	11億 2,400万円	9億 4,400万円	1億 8,000万円↑
	資本的支出	13億 8,983万円	11億 9,976万円	1億 9,008万円↑

### PICK UP! 私に使われる予算は?

#### 市民1人当たり

1か月 **5万4,417円**

1年 **65万3,007円**

の予算を計上

※ 令和7年1月1日現在の人口(90,535人)で算出

# 公園整備・インバウンド推進 ほか

産業建設委員会  
付託審査

## 向田公園遊具施設整備事業

4,000万円

○センノオトとの一体的な利用促進と薩摩川内スマイルアクション50に基づき、インクルーシブ遊具を設置するもの。



【イメージ図】赤い部分に設置

### 【インクルーシブ遊具とは】

○すべての子どもたちが一緒に遊べるように設計された遊具で、障害の有無にかかわらず、誰もが楽しめるように配慮されている。

## 就農者育成拠点施設研修事業

644万1千円



○農業への理解促進及び農業就業者の確保・育成を図るため、就農者育成拠点施設における主要事業の一つとなる研修事業を農業公社に委託するもの。

## インバウンド推進事業

287万9千円

○インバウンド誘客事業「サムライツーリズム」として、アジア圏や欧米系のエージェントや、クルーズ船エージェントを招聘し、モニターツアーを実施するもの。



体験！サムライツーリズム

### 要望

○本市を訪れる外国人に、より楽しんでもらえるよう、きゃんぱく事業などの魅力ある事業との連携を検討されたい。

## 当初予算 ここに反対!ここに賛成!

### 委員会での反対討論

○物価高騰が市民の暮らしに影響を及ぼす中、特に畜産農家に対する飼料などの補助が不十分である。  
○市民から強く要望されている道路維持予算が十分に確保されていない。

### 委員会での賛成討論

○各部が実施する事業の目的や予算額、また市全体における予算の配分など適切な措置である。

## 本会議討論

令和7年度当初予算議案は、すべて可決されました。

### 一般会計

### 《反対討論》

○物価高騰への対策が不十分であるため、過去に行ったすべての対策を行い、国に最低賃金の引上げと消費税の減税を求めるべきである。  
○電源立地地域対策交付金は、原発がなくなれば必要性が薄れる、避難道路整備の事業等に充てるべきである。

○大企業の内部留保は、人件費や設備投資等ではなく、自社株の購入等に使用されて不健全であるため、港湾事業への多大な予算投資を危惧する。

○予算は、市民の暮らしを支えて安心をつくる、医療、介護、子育て、教育、農業、防災等に使用すべきである。

### 《賛成討論》

○第3次総合計画、市長マニフェスト、薩摩川内スマイルアクション50実現に向けた予算編成となっている。

# 恐竜化石・ダイバーシティ社会

総務文教委員会  
付託審査

## 甌ミュージアム事業

5,144万5千円

○恐竜化石等の調査・研究や、プロモーション事業、甌ミュージアムの施設管理等を行うもの。



展示されている恐竜化石

### 要望

○甌ミュージアムに関する業務は、令和7年度から所管が異動することから、人員の配置や予算の移行といった事項まで、しっかりと引き継がれたい。

## ダイバーシティ社会形成推進事業

550万円

○多様な人材が尊重しあい、力を発揮できる環境を実現できるように、広報啓発を行うもの。



### 要望

○ターゲットである市民まで情報が届かず、講演会等の参加者に偏りが見られるため、地区コミへも浸透させていくなど、より効果的な広報・啓発を検討されたい。

# こども計画・民生委員ICT

生活福祉委員会  
付託審査

## こども計画策定事業

1,208万1千円



○全てのこども・若者が幸福な生活を送ることができる社会を実現するため、こどもや子育て当事者等の意見反映のための調査を実施し、調査結果を踏まえたこども施策に係る計画の策定を行うもの。

## 民生委員ICTプラットフォーム事業

267万7千円

○民生委員・児童委員活動において、アプリやタブレット等を活用することにより、行政や関係機関との情報共有やコミュニケーションの円滑化と業務の軽減を図り、民生委員の担い手不足解消にもつなげるもの。

○災害時の要支援者の安否情報や行方不明者情報などの共有をリアルタイムに行うなど、見守り活動にも活用するもの。



- 健全で持続可能な財政運営を目指した予算編成であり、人口減少や少子高齢化等の課題に対して創意工夫を凝らした新規事業も計上されている。
- 総じて、各種課題への対応を図り、市政発展や市民福祉向上に配慮した予算である。
- 国民健康保険事業特別会計**
- 《反対討論》
- 法定外繰入れを行って国保税を引下げ、誰でも安心して医療を受けられる国保制度への抜本的改善を求める。
- 介護保険事業特別会計**
- 《反対討論》
- 一般会計から介護保険会計への繰入れを行い、介護保険料の引下げと、介護サービスの充実を目指すべきである。
- 後期高齢者医療事業特別会計**
- 《反対討論》
- 国民を年齢で区切って別枠の医療保険へ囲い込み、負担増と差別医療を押し付ける同制度を廃止して、以前の制度へ戻すべきである。

# 令和6年度補正予算をすべて可決

## 価格高騰対策・港湾改修 ほか

本会議審議

### 価格高騰対策住民税非課税世帯支援給付金事業 (専決)

4億8,877万9千円

○物価高騰に直面する低所得世帯への支援として、給付金を支給するもの。

PICK UP!

- 支給対象者・支給額  
→令和6年度住民税非課税世帯  
→1世帯当たり3万円
- ※子育て世帯には、子ども1人当たり2万円を加算。

### キャッシュレス決済による地域経済対策事業 (専決)

2億5,180万円

○物価高騰の影響を受けている生活者や事業者への支援を行うとともに、地域経済の活性化を図るため、キャッシュレス決済による地域経済対策(ポイント付与)を実施するもの。



### 港湾直轄改修事業負担金

2億8,385万1千円

○国の補正予算に伴い、事業増となった国が行う川内港(唐浜地区)の直轄港湾改修事業に要する経費の一部を拠出する負担金を増額するもの。



### 鳥獣被害対策事業

4,929万1千円

○鳥獣被害防止のため、鳥獣被害対策実践事業である緊急捕獲活動支援事業委託費を県補助金内示額に併せて増額し、市単独事業の有害鳥獣捕獲等委託料を増額するもの。



### 消防資機材整備事業 (予防指導車)

368万2千円

○予防指導車の更新整備を図るもの。

PICK UP!

- 配備先  
→消防本部予防課
- 内容  
→予防指導車1台



### 避難所生活環境改善事業

5,763万8千円

○国の補正予算に伴い、災害発生時の避難所生活環境の向上を図るため、災害備蓄品等を購入整備するもの。



段ボールベッド

令和6年度第8回  
第12回補正予算

合計12億3,945万3千円増  
の補正予算に係る議案を可決

(第8・9回・専決)

○物価高騰に直面する低所得世帯、生活者、事業者への支援に係る予算計上

(第10回)

①国の第1号補正予算に伴う予算計上

②国県補助事業における補助内示等に伴う予算の増減調整

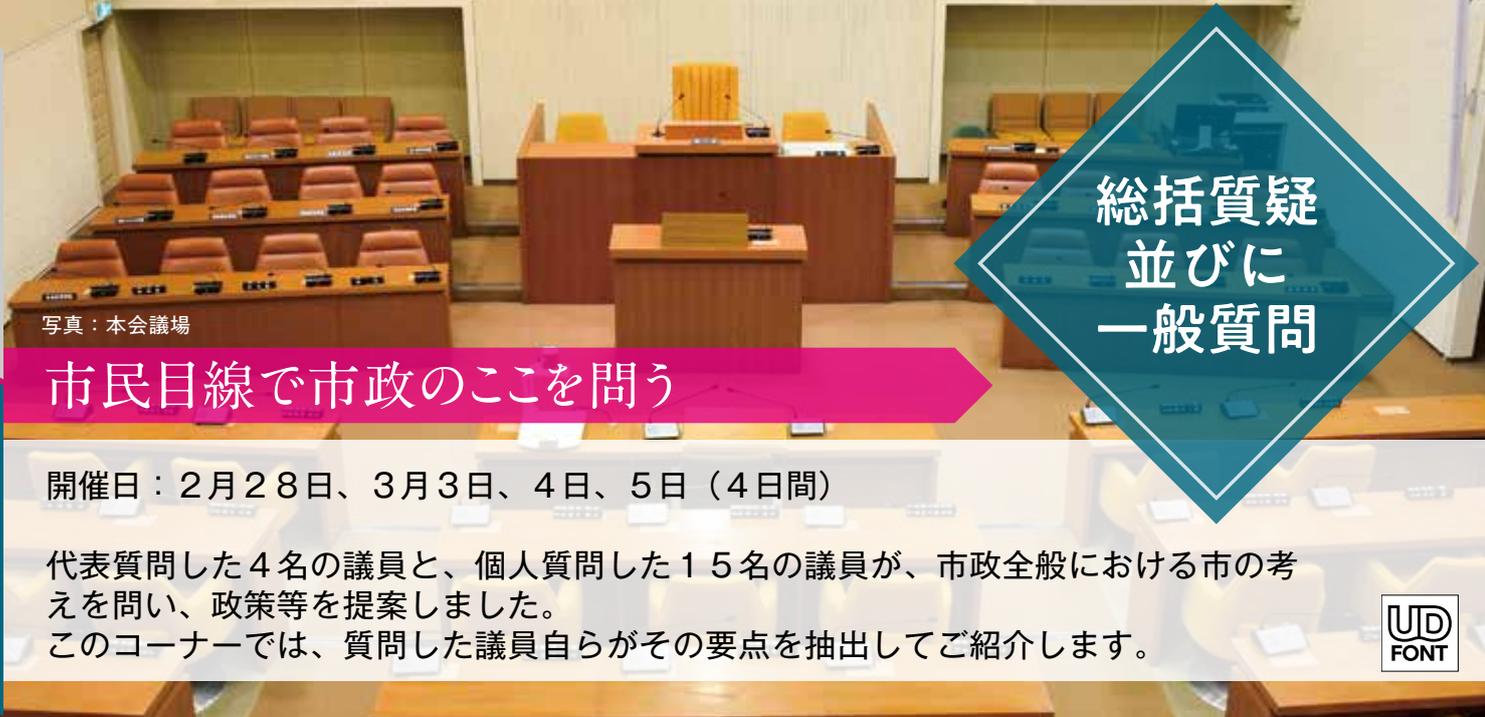
③実績見込み等による予算の増減調整

(第11回)

○国家公務員に係る一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律等の公布に伴い、職員等の給与改定経費等に係る予算の計上

(第12回)

○地方消費税交付金の交付額決定に伴う市有施設保全基金積立金の増額等



# 総括質疑 並びに 一般質問

## 市民目線で市政のここを問う

開催日：2月28日、3月3日、4日、5日（4日間）

代表質問した4名の議員と、個人質問した15名の議員が、市政全般における市の考えを問い、政策等を提案しました。

このコーナーでは、質問した議員自らがその要点を抽出してご紹介します。



### 代表質問



希綱会（松野の信作）  
令和7年度  
当初予算を問う



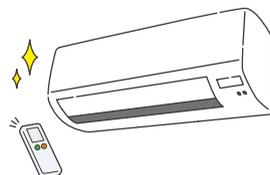
**問** 薩摩川内市未来のまち創生整備基金とはどのようなものか。

**答** 本基金は、川内原発の40年運転期間延長に伴い、令和7年度以降、本市に12億4千100万円交付される「原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金」を財源として積み立てるものである。なお、本交付金を活用して、子育て支援事業や道路整備事業を実施し、地域の振興や福祉の向上等に努めたいと考えている。

**〔補足〕**  
この他、原発が立地する自治体には、地域振興や理解促進等を目的として、公共施設の整備や地域住民の福祉対策等、幅広い分野に活用できる「電源立地地域対策交付金」が交付されている。

**問** 自治公民館等設置事業補助金事業の補助対象が拡充されているが、その内容は

**答** 指定避難所となっている自治公民館の空調整備への補助で、補助率は費用の2分の1（上限50万円）である。



**問** 永田排水機場改修事業における、今後の整備スケジュールは

**答** 永田排水機場は、築50年を経過しており、老朽化が著しいため、令和7年度に電源立地地域対策交付金を活用して実施設計を行い、令和8年度以降におけるポンプの工事方法等を含めて検討する予定である。

**問** 若手アーティストイベント事業は、どのような形で取り組むのか。

**答** 令和6年度は、コカフェス2024を開催した。令和7年度は、薩摩川内スマイルアクション50の経済スマイル事業に基づき、若年層の交流人口の拡大を目的として、本市の若者とアーティストがコラボするイベントを予定している。事業者や企画は、プロポーザル方式で募集・審査して決定する計画である。

**問** 川内港背後地北側道路整備事業の概要と整備スケジュールは

**答** 本事業は、臨港道路唐浜・京泊線と市道港・網津線を結ぶ道路を新規路線として整備し、川内港やサーキュラーパーク九州等との連携確保と、埠頭への物流機能の強化を図るものである。令和6年度の測量設計、令和7年度からの用地取得と工事を経て、令和9年度に延長部分640mの整備を完了する計画である。

**問** 学びの多様化支援事業の「教育支援センター」とはどのようなもので、どこに設置されるか。

**答** 現在の教育支援センターは、登校することが難しい児童・生徒一人ひとりに合わせて、個別学習や相談を行う場所として「スマイルルーム」として薩摩川内市勤労青少年ホームに設置されている。令和7年度から学校の中に新設される校内教育支援センターは、空き教室を活用した、学級に入りづらい児童・生徒が、自分のペースで学習や生活をする部屋で、川内北中・川内中央中・川内南中に設置される。

### 代表質問通告一覧

- ① 令和7年度当初予算
- ② 甌島内の工事箇所を検査と現場管理





公明党(中島) 由美子  
戦後80年、戦争の愚かさを次世代へつなぐ



**問** 戦後80年という大きな節目を迎え、平和のありがたさや戦争の愚かさを次世代へつないでいくべきと思うが、市長の考えは

**答** 日本原水爆被害者団体協議会のノーベル平和賞受賞は、極めて意義深い。戦争経験者の高齢化も進む中で市民が平和を願う思想を持ち続けていくにあたり、戦争の体験を次世代へ語り継ぎ、若い世代の平和意識を高めることが課題であり、大切であると認識している。

**問** 生誕120年を迎える作家・椋鳩十氏の作品で、命の大切さや戦争の愚かさを、次世代へ伝える取組ができないか。

**答** 椋氏の書籍等を紹介する取組を通じて、利用者が命の大切さや戦争の悲惨さについて考える機会を、中央図書館や分館で提供するほか、学校の図書室においても、椋氏

や戦争と平和に関する絵本コーナーを設けるよう働きかける。また、それらの絵本を、教師や読書グループが行う読み聞かせや、家庭での20分読書活動等でも積極的に活用すよう働きかけていく。



**有機農業拡大の取組を**

**問** 本市における①農家の戸数は②そのうち、有機農業に取り組んでいる戸数は

**答** ①販売農家で1千361戸。②8戸。(2020年農林業センサス)

**問** 東郷町に開設する就農者育成拠点施設で有機農業に取り組む者を育成できないか。

**答** 有機農業の研修は、サポート研究会において前

向きに検討する。

高齢者の増加に伴う、介護面の課題と対策を問う

**問** 本市における65歳以上の人口と、川薩圏域の健康寿命は

本市における65歳以上の人口

	男性	女性	合計
人数(人)	13,197	17,012	30,209
比率(%)	43.7	56.3	100.0

(令和6年4月1日現在)

川薩圏域における健康寿命

	男性	女性
健康寿命(歳)	81.23	86.37

(令和3年時点)

**問** 高齢者介護の課題は

**答** 後期高齢者の増加に伴い、要介護・要支援認定者の増加が課題である。

**問** 今後の対策は

**答** 介護予防元気度アップ事業やミニデイ等の介護予防事業を継続するほか、長寿健康診査やフレイル予防講座(サロン等)へ出向き、口腔や低栄養等の講話や指導を行う講座)等の事業を推進する。

**問** 本市では、高齢者の独居世帯の方が置き去りにされないような対策はできているのか。

**答** ミニデイ等を通した「仲間づくり・社会参加」、民生委員等を介した「声かけ・見守り活動」、緊急時の連絡体制を整える「緊急通報体制整備事業」を行っており、今後も高齢者が孤立することなく生き生きと暮らせるように努めていく。

**問** 「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」の施行を受けて本市の取組は

**答** 認知症予防としてはミニデイや初期集中支援事業に、社会参加促進としては認知症カフェに取り組んでいる。

**代表質問通告一覧**

- ①高齢者の増加に伴う介護面の課題と対策
- ②災害時の福祉的な視点と保健衛生環境の整備
- ③地方就職学生支援事業
- ④戦後80年、戦争の愚かさを伝える取組
- ⑤有機農業拡大の取組



創造薩摩川内(坂口) 健太  
令和7年度当初予算案を問う



**問** 歳入の確保策は

**答** 市税等の徴収率向上、債権管理の徹底、広告収入やふるさと納税等の自主財源の確保に努める。また、市税や地方交付税など、翌年度の収入見込額を的確に把握し、可能な限り国や県の補助金を活用する。さらに、市債についても交付税措置率が

高く、有利な地方債の活用を努める。

民ニーズに加え、円安の影響によるエネルギー・原材料価格の高騰、さらには金利上昇も予想され、年々厳しさを増している。なお、中期財政運営指針を策定した令和4年度当時において、現在の状況は見込めていなかった。

**問** 薩摩川内スマイルアクション50や総合計画における取組事業を問う

**答** 少子化対策と子育て支援にどのように取り組むか、令和11年度における合計特殊出生率2.00という目標値達成を指していくのか道筋を示せ。

**問** 少子化対策と子育て支援強化のため、今定例会に「少子化対策・子育て支援基本条例」を提案し、令和11年度までの5か年計画として「少子化対策・子育て支援戦略実行方針」を策定した。その目的は、出会いから子育てに至

るまで、多様な子育て支援策を推進し、子育て環境を整備することを目指す。また、子育て支援策の効果を高めるため、子育て支援策の実施状況を定期的に評価し、必要に応じて策を修正する。



**問** 中期財政運営指針策定時の令和4年度と比較して、本市の財政環境をどう認識しているか。

**答** 本市の財政状況は、年々増加する社会保障関連経費や、多様化する市

るまでの切れ目のない支援を展開して、子育てしやすい環境を整備することで、方針の進捗管理による各事業の検証刷新も行っていく。また、結婚や子育てを支援する社会的機運の醸成に努め、合計特殊出生率の目標達成に向けて各種政策に取り組んでいく。

**問** 水道管の老朽化対策と更新の在り方は

**答** 更新箇所は、耐用年数40年を基準としているほか、直近2年間における漏水の頻度が3回以上であることを目安に決定している。また、老朽管の更新には、耐震管を使用して耐震性も高める工事を実施している。

**本市の防災・危機管理体制を問う**

**問** 防災力・危機管理能力向上のために、危機管理部を設ける考えは

**答** 危機管理組織については情報収集を行い、市民の生命・身体・財産を守るために、市役所組織として、また全市的にどうある

べきかの議論を続け、引き続き検証に取り組んでいく。

**問** 消防団拠点施設の耐震対策の状況は

**答** 本市の消防団拠点施設は、車庫詰所が57棟、車庫が8棟ある。このうち、昭和56年の建築基準法改正前に建設された車庫詰所2棟と車庫4棟は、現在の耐震基準を満たしていないため、建て替え・大規模改修を計画している。



**代表質問通告一覧**

- ①令和7年度当初予算案
- ②薩摩川内市スマイルアクション50と第3次薩摩川内市総合計画前期基本計画
- ③防災・危機管理体制
- ④不登校対策
- ⑤各分野別・地域別の課題



創志会 (山元 剛) 令和7年度施政方針と施策の概要を問う



**問** 市が思い描く、人と経済が循環するまちづくり(サーキュラー都市)とは

**答** 人やモノ、情報のつながりや循環が促され、新たな資源循環の輪が広がることで、地域雇用の創出や地域経済の活性化等による持続的な発展を遂げることである。

**問** サークュラー都市・薩摩川内市としてのブランドینگ確立によるシビックプライドの醸成とは

**答** 市民が資源循環の取組自体の価値を理解・認知することで、自ら主体的にその取組に参画し、その取組を通じて、まち自体への愛着や誇りが醸成されることである。

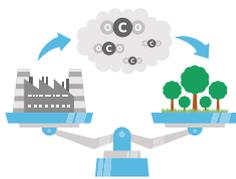
**問** 脱炭素社会の達成に向け、原子力政策の推進は必要と考えるが、市長が考える原子力政策とは

**答** 本市では、市議会の

判断、原子力規制委員会の審査結果、鹿児島県専門委員会の検討結果、県の要請書に対する規制委員会の回答、県からの要請書に対する九州電力の回答、市民からの意見要望を踏まえて総合的に判断し、運転期間の延長を容認するに至った。今後

も、市民の安全・安心の確保を第一に、電気事業者に対して原発の安全な運転管理の徹底や、積極的な情報公開と説明を求め、国に対して電気事業者への厳格な指導と監督を強く要請していく。

**問** 市長は、原発を有する九州電力を、本市の基幹産業と認識しているか。



**答** 市長は、原発を有する九州電力を、本市の基幹産業と認識している。

**答** 相当数の雇用者や関連企業があるため、本市の基幹産業・主要企業の一つと認識している。

**令和7年度予算編成方針**

**問** 令和5年度決算における一般会計の実質単年度収支は赤字であり、その赤字の継続は、本市の財政に深刻な影響を与え、合併特例事業債の終了も踏まえ、新年度予算案は、財政の安定的な運営に配慮した内容か。

**答** 令和5年度の収入は実質赤字であったが、令和7年度当初予算については、財政運営の基本的な考え方、基金管理、市債管理の考え方を定めた中期財政運営指針に基づいて予算編成を行い、健全で持続可能な財政運営が堅持できると考えている。

**予算案関連の内容を問う**

**問** ①原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金と、②未来のまち創生整備基金積立の詳細は

**答** ①県策定の地域振

興計画に基づき、国が県に25億円を交付したものを、県がUPZ圏内の9市町に分配するもので、本市には、令和11年度までに12億4千100万円が交付される予定である。本年度当初予算には3億8千700万円を計上し、子育て支援事業と道路整備事業を実施予定で、交付金の恩恵を市民に還元していく。②基金を造成し、複数年度にわたる交付金の弾力的な運用により、令和8・12年度にわたって実施する事業の財源に充てたい。



**代表質問通告一覧**

- ①施政方針及び施策の概要
- ②予算編成方針
- ③予算案の関連事項
- ④本市の物価高騰対策
- ⑤スポーツ少年団による学校施設の利用無償化



今指屋 裕一

「空家対策」独自に  
法定外目的税の創設を



**問** 先進事例に倣い、空家への法定外目的税を創出する考えはないか。厳しい措置になるが、空家対策や、空家利活用の促進につながるかと考える。

**答** 空家に対する税の導入を進めている自治体があることは承知しているが、法定外目的税は導入に時間を要することが想定されるため、まずは現存の空家バンク制度や危険廃屋等解体促進事業を推進していきたい。



**インパクトのある企業誘致政策を**

**問** 現在の企業誘致への取組に感謝するとともに、さらに思い切った政策（例えば立地企業への電気代90%補助など）をとるべきと考えるが、このこ

とについて見解を伺う。

**答** 国の電気代補助制度において、本市は交付金の単価が高く、企業誘致に有利な状況である。また、立地企業や増設企業への支援は、他の自治体にも引けをとらないと考えている。なお、誘致の際は、補助以外にも、行政手続の支援や民有地の情報提供など、企業に寄り添った支援を行っていく。

**問** 企業誘致に対する市長の熱い思いを伺う。

**答** 川内火力発電所跡地、川内港久見崎みらいゾーン、高城産業用地、ガントリークレーン、川内宮之城道路の現場整備や、入来工業団地への企業誘致を進めることで、産業集積による地域雇用創出、地域経済活性化による稼ぐ力の向上を進めていく。

**その他の質問通告**

○日本版ライドシェアの体制と今後の展望



屋久 弘文

カスタマーハラスメントへの  
対応は



**問** 市の直営施設等におけるカスタハラ事案についての対応はどのようなものか。

**答** 市役所及び直接管理している施設では、「市不当要求の防止及び対策に関する要綱」や「行政暴力対処マニュアル」に基づき対応しているほか、県警察職員の受け入れ防犯カメラの設置等を行い、カスタハラの抑止につなげている。指定管理施設についても、指定管理者の対応が困難な場合は、当該施設担当課も連携を図っている。

**問** 避難所・投票所については、空調設備の整備や新たな施設への指定変更などを含め、環境改善に取り組む。投票所の統合や移転についても、住民の意見を聞きながら慎重に検討したい。

**答** 避難所については、空調設備の整備や新たな施設への指定変更などを含め、環境改善に取り組む。投票所の統合や移転についても、住民の意見を聞きながら慎重に検討したい。

【カスタマーハラスメント】  
顧客や取引先等からのクレームや言動のうち、不当・悪質で、労働者の就業環境が害されるもの。



**道路標示の点検・補修を**

**問** 市道すべてを点検し、消えた道路標示について

**その他の質問通告**

①河川・道路愛護作業の実施期間等の見直し  
②市営墓地の今後



上野 真一

加工用米を作付する  
農家への支援を問う



**問** 一般米の買取り価格高騰により、農家が加工用米から一般米に作付けを移行することが懸念される。加工用米を作付けする農家への支援をどう考えているか。

**答** 令和5年度は54名の農業者に、約7千300万円を交付しており、令和7年度の作付面積への影響も見据えて、集荷業者と意見交換をしていきたい。また、市場の動向等を注視し、加工用米の需要に対応できるよう、国による支援の拡充について要望していく。

**問** SNSやネットの誹謗中傷に対する相談窓口の設置・拡充を

**問** 市民と市職員の相談窓口は

**答** 未成年の市民のうち、小4〜中3生を対象に実施したヤングケアラー周知事業で、様々なネットトラブルに対応する相談窓口を周知した。市職員は総務課で相談を受けており、状況に応じた対応を行っている。

**農畜産物や特産品のPR事業を問う**

**問** 国体や市誕生20周年記念事業があった近年よりもイベント関係予算が増加している(前年比15億6千万円の増)が、令和7年度はどのような計画か。

**答** 令和7年度は県外で

**その他の質問通告**

○人口流出の防止と移住定住促進

令和7年度 薩摩川内市をPRする7つのイベント

月	イベント内容
6月	関西万博に合わせた関西国際空港での特産品PR
8月	東京都八王子市の道の駅での物産展
9月	関西がごしまファンデー
10月	博多エキナカマイニング広場での物産展
12月	関東圏の道の駅での物産展
1月	東京都庁全国PRイベントコーナーでの物産展
2月	東京都赤坂での本市・呉市・今治市の合同物産展

※ この他、きんかん・らっきょう等の農産物についても、県外の取引市場へのPRやトップセールスを計画している。



高橋 俊一

### 隈之城川特定都市河川の管理を問う



**問** 令和2年度に隈之城川流域(勝目川・百次川)が決壊した原因は

**答** 梅雨前線の長期停滞に伴う破堤や越水が原因である。県による復旧は、原形復旧だけでなく、堤防のかさ上げ等を行い、再発防止が図られた。

**問** その際、矢倉排水ポンプは稼働していたのか。

**答** 稼働していたが、処理能力を上回る水量により、浸水面積が拡大した。

**問** 被害を受けた河川の具体的な対策は

**答** 水位監視カメラや浸水検知センサーの設置で監視体制を強化し、臨時ポンプを新たに設置した。

**問** 新たな協議会をつくり、市が国や県に働きかけてはどうか。

**答** 今回設置される流域水害対策協議会は、隈之城川流域に特化しており、国が調整して開催する。

**問** 流域水害対策計画とは



当初予算

補正予算



宮野 健一

### 持続可能な医療介護体制の提言



**問** 大学等の最新の研究成果と、DX(デジタルトランスフォーメーション)を活用して成果を見える化した医療費等低減のための市民参加型実証実験に取り組み、当該成果を段階的に全市民へ普及すべきと考えるが、市の所見を問う。

**答** 今回提示したスマートデジタル計画等を踏まえ、今後取り組むべきものと認識している。ただし、いくつかの課題もあることから、これらに関係機関の協力を得て解決し、実現する方向に持っていきたい。

**問** 指定の経緯や今後の対策等について、住民説明会を開催してはどうか。

**答** 令和コミュニケーションで周知し、要望があれば出前講座等で説明する。



総括質疑  
並びに一般質問

意見交換会  
意見書

**問** 離島などでは、地域住民のボランティアによる環境整備等の社会運営の維持が困難になりつつある。このため、各県庁が進める地域活性化の様々な施策を参考に、「地域社会が雇用を生み、存続が可能となる新たな社会システム」を構築するため、机上研究を行い、モデル地区において実地検証するプロジェクトを実施してはどうか提案したいが、市の見解を問う。

**答** 地域の担い手確保や雇用を創出する施策を含め、まずは各省庁の政策の複合的な活用など、庁内各部で所管している制度について調査研究していく。

**問** 子育て関連のワンストップ窓口化と、子育て支援総合拠点施設の必要性を感じるが、このことについて市長の考えは

**答** ワンストップ窓口化等については、改善の必要性を感じている。このため、現在の施設を活用したソフト面のリニューアルによるサービスの向上と、子育て関連のワンストップ窓口化については、その改善を、少子化対策・子育て支援に関わる組織機構再編の中で、令和7年度中に検討する。

**問** 子育て関連のワンストップ窓口化と、子育て支援総合拠点施設の必要性を感じるが、このことについて市長の考えは

**答** ワンストップ窓口化等については、改善の必要性を感じている。このため、現在の施設を活用したソフト面のリニューアルによるサービスの向上と、子育て関連のワンストップ窓口化については、その改善を、少子化対策・子育て支援に関わる組織機構再編の中で、令和7年度中に検討する。



大井 美香

### 子育て関連のワンストップ窓口化を



**問** 子育て関連のワンストップ窓口化と、子育て支援総合拠点施設の必要性を感じるが、このことについて市長の考えは

**答** ワンストップ窓口化等については、改善の必要性を感じている。このため、現在の施設を活用したソフト面のリニューアルによるサービスの向上と、子育て関連のワンストップ窓口化については、その改善を、少子化対策・子育て支援に関わる組織機構再編の中で、令和7年度中に検討する。



**問** 子育て関連のワンストップ窓口化と、子育て支援総合拠点施設の必要性を感じるが、このことについて市長の考えは

**答** ワンストップ窓口化等については、改善の必要性を感じている。このため、現在の施設を活用したソフト面のリニューアルによるサービスの向上と、子育て関連のワンストップ窓口化については、その改善を、少子化対策・子育て支援に関わる組織機構再編の中で、令和7年度中に検討する。

**問** 子育て関連のワンストップ窓口化と、子育て支援総合拠点施設の必要性を感じるが、このことについて市長の考えは

山元 勉 やまもと とむ

平佐西の「ほんとけん体操」、  
今後の広がり



**問** 「ほんとけん体操」を多くの市民に広めるため、市として支援や協力できないか。

**答** 地域おこし協力隊員1名を、市の全額負担で3年間平佐西地区に配置する人的支援のほか、隊員の活動をさまざまな媒体で周知していることから、「ほんとけん体操」の活動を通じた周知はなされていると考えている。

**問** 広報紙等に「ほんとけん体操」の方法等を掲載できないか。

**答** 地域おこし協力隊の活動支援ということでの広報であれば可能である。

**文化観光推進政策の展開**  
**問** 文化観光推進のための組織体制の整備が必要ではないか。

**答** 本市の自然、歴史、文化、スポーツイベント等の魅力発信や、シティセールの推進による交流人口の拡大を図るため、令和4

年4月に組織再編を行った。文化観光の推進については、文化スポーツ課と観光物産課が、文化財の調査・研究・保護を担う社会教育課と連携を密にして取り組んでいく。

**再資源化の推進**

**問** 今後も生じていく草木のごみに対し、草木の堆肥化等の再資源化に、民間と協同で取り組むことはできないか。

**答** 庁内の若手職員からも、生ごみと草木の再資源化に関する提言もあつたことから、再資源化に向けて他市町村の取組状況を調査するほか、民間事業者の情報を収集し、実現の可能性について調査・研究を行っていく。



森永 靖子 もりなが やさこ

市道御陵下運動公園線の  
道路整備を



**問** 公園でのイベント時は、多くの車両の駐車に加え、開渠水路もある関係で離合が難しく、人も自転車も危険である。道路の拡幅はできないか。

**答** 開渠水路部分は、「蓋の設置」か「暗渠化」による道路拡張を行うことで、車両の離合等に利用可能であるが、まずは、隣接民有地との調整や、電柱移設に伴う関係者との協議を進める。

**御陵下運動公園の整備を**  
**問** 市民が笑顔で集える場として、次の6点を整備できないか。①公園の拡張②鉄棒等の遊具の増設③東屋等の日よけの増設④椅子の新造⑤木の根による凹凸の解消⑥自転車進入禁止の看板設置

**答** ①②低木等の移植を要するため、可否の調査を行う。③④現地調査し、修繕が必要なものは速やかに対応する。⑤現地調査

し、先行して整地等を行う。⑥利用者に注意を促す看板設置に取り組む。

**食のまち薩摩川内市として取り組む考えは**  
**問** 地産地消の食材で農家や漁家の安定した収入を確保し、生活習慣病予防を促進する「食のまちづくり」について、官民で取り組む考えはないか。

**答** 第3次薩摩川内市食育・地産地消推進計画の基本目標に「さつませんだいの食」の実現を掲げている。関係団体と連携して、地産地消の推進に努めていく。



**その他の質問通告**  
①放課後児童クラブの事務マニュアル作成  
②川内川市街地向田地区桜並木へのトイレ設置

山平 達也 やまひら たつや

道路整備の対策を問う



**問** 過去に道路整備の要望があった、県道山田・隈之城線(隈之城小学校前)・隈之城交差点と、県道荒川・川内線(隈之城交差点)・麓霧島踏切)の道路整備について、現状と今後の見通しを伺う。

**答** 県に確認したところ、本区間の整備については、現事業箇所を進捗状況や優先度等を踏まえて検討していきたいとの回答であった。なお、カラー舗装の劣化への対応や、外側線等の引き直しについては、市から県に早急な対応を要請していきたい。

**通称宮崎バイパスも、一部区間の供用開始が予定されていたが、遅れが生じている。残り区間の早期実現に向けた県への要望は、どのように展開していく考えか。**

**答** 県に次の工区として、県道山田・隈之城線までの約900メートルの新規事業化を要望した。本市

としては、引き続き残り区間の早期実現に向けて要望していきたい。

**通学路安全対策を問う**

**問** 本市の通学路安全推進会議は、原則、年2回以上開催することとなっている。子供達が安心して通学できる環境整備を迅速に行うには少ないため、回数を増やせないか。

**答** 緊急に対応すべき危険な通学路があり、緊急で通学路安全推進会議での対応が必要と判断された場合、関係機関と連携して合同点検を実施するなどして、通学路における安全対策の改善や充実を図っていく。



**その他の質問通告**  
○市道の維持管理



**小林 健**  
奨学金返還支援事業の  
対象者拡大を



**問** 改定後の要件を遡及して支援するなど、地元出身の若者に対する要件を更に緩和し、職種を問わない支援ができないか。

**答** 本事業の目的は、学生の市内就職促進と地元企業の人手不足解消である。令和7年度から新制度での交付が始まるため、当面は制度の周知と人材確保に努める。

奨学金返還支援補助金 新旧制度の比較

	従来の制度	新制度
年齢上限	正規雇用時に30歳未満	登録時に35歳未満
補助金額	返還額の1/2	返還額の2/3
上限額	上限200万円	上限300万円
就職要件	市内の中小企業等	大企業を含む市内企業等

**問** 本市の少子化対策を問う  
**問** 女性に特化した雇用確保について、研究の進捗状況を示せ。

額給与や希望職種の存在などがある。このため、本市では、女性が継続して働ける環境整備やキャリアアップの推進を行う企業を、女性活躍推進認定企業に認定している。今後は、企業誘致や創業支援制度を基本として、令和7年度中に新たな支援制度を検討する。

**問** 交通インフラ整備を問う  
**問** 県道吉川川内線における朝夕の交通渋滞を解消する計画はあるか。

**答** これまで、右折レーンの延伸や高城産業用地へのアクセス道路の拡幅が行われている。令和7年度から着手予定の新設道路の整備は、渋滞緩和につながる見込みで、今後も国・県・警察と連携して渋滞対策に努める。

その他の質問通告

- ① 広報の現状を問う
- ② SDGs先進度調査



**山中 真由美**  
国際的な教育プログラム導入  
と英語力向上を



**問** I-B(国際バカロレア)を導入している公立の学校への視察を経て、市教育委員会としての見解を問う。

**答** I-Bにおける探求型の教育は、今求められている子どもたちの学びそのものであり、I-Bの理念には共感するところもあった。一方、教育課程の編成については、教員の働き方改革に相反する業務量や予算に大きな課題があると認識した。

**問** 令和7年度から始まる英国語学研修事業において、対象となる生徒とその選考はどのようなになるか。

**答** 応募対象は、本人が薩摩川内市在住で、市内公立中学校、東郷学園義務教育学校後期、れいめい中学校に在籍する生徒のうち、学校長から推薦された生徒である。選考は、課題作文、英語試験、面接などによる選考会によって行

われ、5人を選考する予定である。

**問** 公設ゴミステーションの管理について

**問** 川内駅東側公設ゴミステーションの酷い状況が目立ってきている。近隣住民からの苦情や要望があるが、その対応に適切な管理について問う。

**答** 公設ゴミステーションの適正な利用を促す文書を、令和6年6月に自治会未加入者へ一斉通知している。今後も状況把握に努め、看板設置等による改善を図るとともに、その後、状況を踏まえて、収集施設の増設を検討していく。



山積みとなっているごみ袋



**松澤 力**  
中学校の部活動環境の  
更なる改善



**問** 本市で設立された、部活動の地域指導における人材バンクの現状や、地域指導者数の推移は

**答** 本市では、運動部活動・文化部活動の充実と教職員の負担軽減を図り、令和5年2月に人材バンクを設立した。現在、地域移行する部活動を段階的に増やし、地域指導者を各学校に派遣して

人材バンク登録者数

年度	登録者数
R4	14
R5	26
R6	34 (R7.3.5現在)

**問** 川内レガッタ大会の支援  
**問** 本年6月開催予定の、現役大学生選手による「早慶対抗エイト」に向けた広報や企画は

**答** 市の広報紙をはじめ、ホームページやSNSでの周知、報道機関への情報提供を行う。また、交流人口拡大につながるため、ローイング協会と連携の

うえ、関係機関とも協議していく。

**問** 地元の経済効果を高める方法を検討できないか。

**答** チームの合宿に伴う経済効果のほか、市民向けの体験教室等で競技人口の拡大を、チームのファンを取り込むことで交流人口の拡大を図りたい。

さらに魅力ある、新たな商業施設の誘致を

**問** コストコ・無印良品等の店舗や、イオンモール・アウトレットモール等の誘致を検討できないか。

**答** コストコ誘致による熊本県御船町の人口増等は承知している。地域への影響の考慮や各種調整を要するが、事業所の意向等があれば、立地に向けた相談や支援を行う。





**井上 勝博**  
十分と言えない物価高騰対策、市長の英断を



**問** 物価高騰対策は十分ではないか。

**答** 市の財政状況を鑑みて、現在の対策が最大、最善と考えている。

**地震と原発、対策が機能しないことの想定を**

**問** 南海トラフ地震は、発生確率が非常に高く、今後40年以内にマグニチュード8〜9クラスの地震が発生する確率は90%とされている。本市における被害想定は

**答** 津波による死者が40人、避難者が1千400人と想定されている。

**問** 地震と原発事故が重なり、オフサイトセンターに職員が参集できない場合でも、オフサイトセンターは役割を果たせると想定しているのか。

**答** 道路の寸断等で職員が参集できない事態は起こりうるが、自衛隊等のヘリコプターを運用するなど、職員の参集は様々な

方法で行うものと認識している。また、このようなケースを想定した原子力防災訓練も行っている。



**募、やめるべきでは**

**問** 国のマニュアルから再度の任用を2回までとする項目が削除されてから、公募をやめる方針の自治体が増えている。本市はどうなっているか。

**答** そもそも、最初の採用時には必ず公募を行うはずである。継続については、3年ごとに面接をやり直して、再度任用するかどうか判断している。

**その他の質問通告**

- ① 職員の労働環境
- ② 多胎児家庭への支援
- ③ 障害児通所支援制度



**福田 俊一郎**  
国交省直轄の新高規格道路の構想を問う



**問** 南九州西回り自動車道が本市に与える効果は

**答** 移動時間の短縮のほか、交流人口や立地企業の増加等が期待でき、緊急輸送道路としての役割等も踏まえて、効果は大きいと考えている。

**次の一手として、完成が見えてきた南九州西回り自動車道と東九州自動車道を横断的に結ぶ新たな国直轄の道路構想を検討していく考えは**

**答** 国・県と広域的な道路ネットワークの在り方について議論を進め、関係市町村とも将来の道路ネットワークの在り方について議論を進めていきたい。

**農業用水路に流す生活排水への対応を**

**問** 農繁期後の生活排水が流入する農業用水路は誰が管理するのか。

**答** 高齢化などにより受益者や土地改良区での維持管理が困難な場所は、

市が必要な対応を行っているが、様々な課題も出てきていることから、維持管理の在り方について調査研究して参りたい。

**排水条件の悪い地域における宅地化の問題点**

**問** 県営湛水防除事業地内における住宅の建設への対応は

**答** 近年、県営湛水防除事業区域内でも宅地化が進み、住宅地となっている地域が増加している。住宅建設は、農地転用など所定の手続きを行うことで可能であるため、規制は難しい。



**その他の質問通告**

- ① 財源の確保
- ② 子どもに係る国民健康保険税均等割の減免



**成川 幸太郎**  
次世代エネルギーについて



**問** 第3次総合計画にある次世代エネルギープロジェクトでは、どのような取組をするのか。

**答** 事業者による次世代エネルギーの取組に対して必要な支援を行い、産業立地等を指すほか、系統用大型蓄電池事業や水素事業などの新たな技術動向を注視していく。

**ワットビット連携構想に取り組む考えは**

**答** 国においては、ワットビット連携構想に基づく脱炭素電源や、水素等の新たなクリーンエネルギー近傍への産業集積等が構想されているため、これらの情報収集を行っていく。

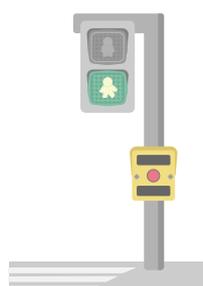
**問** 交流人口を増やすためには、薩摩川内音楽祭事業のような若者対象事業だけでなく、中高齢者向けの事業も考えるべきではないか。

**答** 幅広い年齢層が参加

できる音楽イベントは、令和6年度においても、民間の事業等で複数回開催されているため、これらの実施状況を見ながら検討していく。

**問** 向田公園遊具施設整備事業の遊具施設は、公園の北西の位置に設置される。北側の横断歩道について、利用者の安全確保のためにも、押しボタン式信号機の設置は考えられないか。

**答** 信号機は、公安委員会が道路状況等を判断して設置することから、向田公園整備後の市道における交通量やセンノオート、向田公園の利用状況等を確認し、信号機の設置が必要と判断した場合は、公安委員会に要望する。





薩摩川内市議会では、市議会及び議員の政策提案機能の強化・拡大を図るため、議員と意見交換会を行う団体を募集します。

### 1 対象

- ・ 地区コミュニティ協議会、自治会、各種団体、市民グループ等  
(各種団体及び市民グループは、原則10人以上の参加が可能な団体に限ります。)

### 2 開催時期

- ・ 令和7年7月中旬～1月末

※ ただし、議会が開会している期間(各定例会の期間)は、除きます。

### 3 意見交換の内容等

- ・ あらかじめ提出いただいたテーマ(原則3件以内)に基づき意見交換を行います。
- ・ テーマを設定される際は、議会として対応できないものや、政策に反映できないような、単なる市当局への苦情等を目的としたものにならないように御留意ください。
- ・ 会議時間は1時間30分程度としています。

### 4 開催場所

- ・ 原則、応募団体が希望される場所で開催します。なお、開催会場は応募団体で確保されるよう、お願いします。

### 5 参加する議員

- ・ 本市議会の議員を3班に編成し、原則、1つの班(8～9人)が参加します。

### 6 応募方法

- ・ 本市議会のホームページに掲載してある申込書に必要事項を記載し、議会事務局へ提出をお願いします。
- ・ FAXやメールによる提出も可能です。
- ・ ホームページをご覧になれない場合は、お手数ですが、議会事務局へご相談ください。
- ・ 申込みから開催まで1～2月程度の時間を要しますので、あらかじめご了承ください。

### 7 申込み・問合せ先

- ・ 議会事務局  
TEL: 0996-22-8115 (音声ガイダンス後、内線3010)  
FAX: 0996-23-5015  
メール: kanrichosa@city.satsumasendai.lg.jp

## 意見書

次の意見書を可決し、関係行政庁等に提出しました。

◆「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書の提出について

(提出先)衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

写真：第3委員会室

# 私たちが慎重にチェック!

# 委員会報告

3月定例会では、次の日程で各委員会を開催し、付託された議案や所管事務等を審査しました。このコーナーでは、その一部をご紹介します。

- 《開催日》 総務文教委員会・・・3月13日  
 生活福祉委員会・・・3月 6日  
 産業建設委員会・・・3月10日  
 川内原子力発電所対策調査特別委員会・・・2月 7日・15日（閉会中）

※ 各種委員長報告の全文はこちら →



※ 録画中継はこちら →



## 総務文教委員会

### 議案審査



#### 薩摩川内市少子化対策・子育て支援基本条例の制定について

##### ◆要望

子育て支援等の理念は、市内の事業所に浸透しているとは言えないため、地区コミュニティ協議会や各種団体を通して周知に努められたい。



### 所管事務

#### 市のスマホアプリが増加 市民に浸透する努力を

##### ◆要望

DX化が進み、本市でも様々なスマートフォンアプリの運用が増えつつあるが、これらを使い慣れていない市民やスマートフォンを持たない市民も少なくないため、出前講座の実施や、各地区コミへのデジタル推進委員の設置等を検討し、DX化の浸透を図られたい。



### 所管事務

#### 進むDX化 増加する負担の軽減を

##### ◆要望

国が推し進めるDX化に伴う業務の影響により、当該所管課では経費や人員の不足等が課題となっているため、その状況を把握し、職員の負担軽減を図れるような対応を検討されたい。



### 所管事務

#### いじめ対策 これまでの記録を活用して

##### ◆要望

これまでのいじめ対策の蓄積を生かして定めた「薩摩川内市いじめ防止基本方針」の見直し等が行われる際は、いじめ事案の経緯や、対応状況等の要点をしっかりと記録・蓄積し、今後における当該基本方針の見直し等に活用されたい。



## 生活福祉委員会

### 所管事務

#### 耐震は大丈夫？ 指定避難所の在り方の検討を

##### ◆要望

指定避難所については、旧耐震基準下の建物が倒壊するケースが多いことから、耐震診断の可否を含めて指定避難所の在り方について検討されたい。

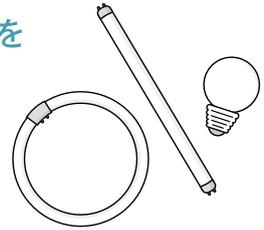


### 所管事務

#### LED照明 適切な交換で火災予防を

##### ◆要望

水銀に関する水俣条約で、2027年末に蛍光灯の輸出入と製造が禁止される。これに伴う蛍光灯からLED照明への交換は、適切な機器等の交換を行わないことが火災の原因となる可能性も指摘されているため、火災予防の観点からも周知に取り組みたい。



## 産業建設委員会

### 陳情審査

#### 川内港の整備促進 及び貿易振興に関する陳情



##### ◆討論

**(反対)** 市民から川内港を大きくして欲しいという声があり聞かれない中で、市民にとって経済的な恩恵があるのかも不明である。

**(賛成)** 川内港の整備については、市議会も、市当局と一体となって、鹿児島県に対し要望を行っている。

### 所管事務

#### 部活動の地域移行 教育委員会と連携を

##### ◆要望

スポーツ推進委員による部活動の地域移行との関わりについては、市の所管が異なることで支障が生じることはないよう、中学校の生徒が主役であることを念頭に、教育委員会との連携が図られるよう取り組みたい。



## 川内原子力発電所対策調査特別委員会

### 調査事項

#### 川内原子力発電所の 運転状況について

##### ◆報告

当局から、1・2号機ともに通常運転中であり、気体・液体廃棄物の放出量は年間放出管理目標値を下回っていること、固体廃棄物の貯蔵率は75.2%であること、使用済燃料の貯蔵率は77.2%であること、新燃料は16体を貯蔵していること、法に基づき国へ報告を要する事象は該当がないことについて報告があった。

#### 令和6年度 原子力総合防災訓練について

##### ◆質疑

Q. 道路の寸断や職員の被災などの問題は、訓練にどのように反映されるのか。

A. 道路寸断を想定して防災ヘリで職員を搬送し、高い線量率を想定して代替オフサイトセンターの立ち上げ訓練を含む。

##### ◆意見

本委員会ですっきりと議論ができるよう、市の考え方を報告されたい。

# 3月定例会 このようになりました

会 期	令和7年2月18日～令和7年3月25日（36日間）		
議決等件数	原案可決	68件（条例16件、予算33件、その他19件）	
	承認	2件	同意 4件
陳 情	採択	2件	請 願 なし

付託先凡例

- 総文：総務文教委員会
- 生福：生活福祉委員会
- 産建：産業建設委員会

議決結果



※「3月定例会 このようになりました」における「全会一致」は、議長を除く出席者全員が賛成であったことを示します。

## 主な議案の議決結果等（予算議案を除く）

議案番号	議案の件名・概要	付託委員会	議決結果	
1	財産の取得について 中学校の教科書の改訂に伴い、教師用指導書・指導教材を取得しようとするもの	-	原案可決	全会一致
13	薩摩川内市少子化対策・子育て支援基本条例の制定について 社会全体として少子化対策・子育て支援に取り組み、豊かで活力のある持続可能な社会の形成に寄与するため、本条例を制定しようとするもの	総文	原案可決	全会一致
14	薩摩川内市未来のまち創生整備基金条例の制定について 地域振興や福祉向上を図る公共施設等の整備への財源として本基金を設置しようとするもの (反対討論) 本条例案をはじめ、地域振興や福祉の増進を「原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金」に頼ると、原発依存から抜け出せなくなる危険性がある。	総文	原案可決	賛成多数
15	薩摩川内市報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について 本市が新たに設置する甌ミュージアム運営協議会の報酬額を定めようとするもの	総文	原案可決	全会一致
16	可愛地区コミュニティセンター新築（建築）工事請負契約の変更について 施工内容の一部を変更する必要が生じたため、工事請負契約の変更をしようとするもの	総文	原案可決	全会一致
17	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 懲役と禁錮を廃する代わりに拘禁刑が創設されるため、関係条例の整理を行おうとするもの	総文	原案可決	全会一致
18	薩摩川内市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 所定外労働の制限対象となる職員の範囲を拡大し、所要の規定の整備を図ろうとするもの	総文	原案可決	全会一致
19	薩摩川内市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について 職員の給料月額、初任給調整手当の限度額、期末手当と勤勉手当支給割合並びに特別職の職員と議会議員の期末手当支給割合を改定し、所要の規定の整備を図ろうとするもの	総文	原案可決	全会一致
20	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について デジタル化に伴う行政手続や行政運営の改善に起因する、上記法律の一部改正に伴い、関係条例の整理を行おうとするもの	総文	原案可決	全会一致
21	薩摩川内市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 厚生労働省関係省令の整備に関する省令の公布による指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の規定の整理を行おうとするもの	生福	原案可決	全会一致
22	薩摩川内市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 介護保険法施行規則の一部改正に伴い、所要の規定の整理を行おうとするもの	生福	原案可決	全会一致
23	薩摩川内市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び薩摩川内市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 子ども・子育て支援新制度施行時に設けられていた経過措置の一部について期限を延長し、所要の規定の整備を図ろうとするもの	生福	原案可決	全会一致
24	薩摩川内市国民健康保険診療施設条例の一部を改正する条例の制定について 薩摩川内市里診療所歯科医師住宅用地の分筆に伴い、その位置を変更しようとするもの	生福	原案可決	全会一致
25	新型コロナウイルス感染症に感染した薩摩川内市国民健康保険の被保険者等に対する傷病手当金に関する条例を廃止する条例の制定について 上記の傷病手当金について、保険給付の期間満了に伴い、当該条例を廃止しようとするもの	生福	原案可決	全会一致

議案番号	議案の件名・概要	付託委員会	議決結果	
26	薩摩川内市水道の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例等の一部を改正する条例の制定について 布設工事監督者と水道技術管理者の資格を見直し、所要の規定の整備を図ろうとするもの	生福	原案可決	全会一致
27	薩摩川内市総合運動公園の有料公園施設等の指定管理者の指定について 現管理者の指定期間が令和6年度末に満了するため、新たに指定管理者を指定するもの	産建	原案可決	全会一致
28	薩摩川内市蘭牟田池自然公園施設及び薩摩川内市祁答院生態系保存資料施設の指定管理者の指定について 現管理者の指定期間が令和6年度末に満了するため、新たに指定管理者を指定するもの	産建	原案可決	全会一致
29	道路メンテナンス事業飯母橋橋梁上部工工事請負契約の締結について 本市が施行する上記の工事について、工事請負契約を締結しようとするもの	産建	原案可決	全会一致
30	5 災第 1 号市道江石里線道路災害復旧工事請負契約の変更について 施工内容の一部を変更する必要があるため、工事請負契約の変更をしようとするもの	産建	原案可決	全会一致
31	薩摩川内市入来公園施設の指定管理者の指定について 現管理者の指定期間が令和6年度末に満了するため、新たに指定管理者を指定するもの	産建	原案可決	全会一致
32	都市公園（川内地域及び樋脇地域）の指定管理者の指定について 現管理者の指定期間が令和6年度末に満了するため、新たに指定管理者を指定するもの	産建	原案可決	全会一致
33	都市公園（樋脇地域）及び普通公園（入来地域及び祁答院地域）の指定管理者の指定について 現管理者の指定期間が令和6年度末に満了するため、新たに指定管理者を指定するもの	産建	原案可決	全会一致
34 41	普通公園の指定管理者の指定について （川内地域・樋脇地域・東郷地域・里地域・上甕地域・下甕地域・鹿島地域） 現管理者の指定期間が令和6年度末に満了するため、新たに指定管理者を指定するもの	産建	原案可決	全会一致
42	薩摩川内市寺山いこいの広場の指定管理者の指定について 現管理者の指定期間が令和6年度末に満了するため、新たに指定管理者を指定するもの	産建	原案可決	全会一致
43	薩摩川内市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について 老朽化の著しい中郷住宅2棟9戸と、宇都住宅1棟4戸について、その用途を廃止しようとするもの	産建	原案可決	全会一致
44	薩摩川内市一般住宅条例の一部を改正する条例の制定について 老朽化の著しい中津住宅1棟2戸について、その用途を廃止しようとするもの	産建	原案可決	全会一致
66	副市長の選任について 副市長の任期満了に伴い、新たに副市長を選任しようとするもの	-	同意	全会一致
67	薩摩川内市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について デジタル化に伴う行政手続や行政運営の改善に起因する、上記法律の一部改正に伴い、所要の規定の整備を図ろうとするもの	-	原案可決	全会一致
68	監査委員の選任について 監査委員の任期満了に伴い、新たに監査委員を選任しようとするもの	-	同意	全会一致
69 70	人権擁護委員候補者の推薦について 人権擁護委員2名の任期満了に伴い、新たに候補者2名を法務大臣に推薦しようとするもの	-	同意	全会一致

※ 予算議案の詳細は P2 ～ P6 をご確認ください（いずれも原案可決されました）。

## 陳情の処理状況

陳情番号	陳情の件名	提出者	付託委員会	議決結果	
1	川内港の整備促進及び貿易振興に関する陳情 （反対討論）川内港の利活用は、1 握りの大企業は恩恵を受けるものの、市民に直接還元されるものではない。地方自治法でも、自治体の仕事は福祉の増進とあるため、税金は物価高騰中の市民を支えるために使うべきである。	薩摩川内市貿易振興協会	産建	採 択	賛成多数
2	「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書の提出を求める陳情	持続可能な学校の実現をめざす会	総文	採 択	全会一致



# 本会議・委員会を 傍聴しよう

薩摩川内市議会では、本会議や委員会を傍聴できます。団体を傍聴される場合は、事前に議会事務局へご連絡ください。

## 【本会議の傍聴手順】

- ①市役所4階の議場傍聴席に行く。
- ②入口にある傍聴人受付簿に、住所・氏名・年齢等を記入する。
- ③傍聴人受付簿を受付箱に入れる。
- ④入場する。

※傍聴席にはモニターがあり、議員の発言が字幕で確認できます。  
※傍聴席は50席あり、傍聴者多数の際は入場制限を設けさせていただきます。



傍聴席の字幕モニター

## 【委員会の傍聴手順】

- ①市役所3階の議会事務局に行く。
- ②カウンターにある傍聴人受付簿に、住所・氏名・年齢等を記入し、職員に渡す。
- ③職員の指定する場所で待機し、委員長の許可が得られた場合、委員会室に入場する。

※傍聴者の入場者数には制限がございます。

## 【連絡・問合せ先】

・議会事務局 ☎ 0996-22-8115  
(音声ガイダンス後、内線3010)

## 第2回(6月) 定例会 予定

	日	月	火	水	木	金	土
5月	5/25	26	27	28	29	30	31
6月	6/1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10 本会議 (初日)	11	12	13	14
	15	16	17	18	19 本会議 (一般質問)	20 本会議 (一般質問)	21
	22	23 本会議 (一般質問)	24 本会議 (一般質問)	25 常任委員会	26 常任委員会	27 常任委員会	28
	29	30	7/1	2	3	4 本会議 (最終日)	5
7月	6	7	8	9	10	11	12

## れいめい高校生 傍聴デビュー



傍聴席の入口にある「傍聴人心得」を熟読してから傍聴に臨まれました。

令和7年3月5日に、れいめい高等学校の2年生(現在の3年生)が、「職場体験学習」の一環で市議会を訪れ、本会議(議員の一般質問)を傍聴しました。

## お詫びと訂正

薩摩川内市議会だより第82号の6ページに掲載した、「松野議員の個人質問」の内容に発言の趣旨と異なる印象を与える表現がありました。  
お詫びして訂正します。

(訂正前) 隈之城交差点の横断歩道については、警察署長に要望までしているが、整備に至っていない。

(訂正後) 隈之城交差点の横断歩道については、**地域住民から警察署長に要望された**と聞いているが、整備に至っていない。

## 編集後記

11月から広報委員となり、市議会だよりの作成に関わらせていただくこととなりました。これは、市議会だよりを多くの皆様の手に取っていただき、市議会に興味を持っていただけるチャンスだと感じております。

今号では、今年度の当初予算等をピックアップさせていただきました。市民の皆様にとっても、重要な市議会だよりとなっておりますので、是非ご覧になってください。

今後も広報委員会のメンバーで、市民の皆様が市議会を身近に感じていただけるよう取り組みまいります。  
(佐多 貴文)

## 広報委員会

- |        |       |
|--------|-------|
| (委員長)  | 山元 勉  |
| (副委員長) | 佐多 貴文 |
| (委員)   | 山平 達也 |
|        | 富吉 雄二 |
|        | 宮野 健一 |
|        | 松野 信作 |



友だち募集



自治体広報紙配信アプリ「マチイロ」ダウンロードはこちら

QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。